

2015年 12月

各協力医療機関 ご担当医 殿

「ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンに係る診療体制における協力医療機関等を受診している方を対象とした調査研究」への参加のお願い

拝啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、本研究班は、「ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンに係る診療体制における協力医療機関等を受診している方を対象とした調査研究」を実施することになりました。本研究は、厚生労働省の指定研究班「子宮頸がんワクチンの有効性と安全性の評価に関する疫学研究」の一環として実施されるものです。

HPV ワクチンについては、接種後に広範な慢性の疼痛や自律神経失調などの症状がみられたことから、平成 25 年 6 月以降、定期接種の積極的な勧奨を差し控えられています。これらの一部は、経過が長期にわたり、症状も多様であることから、全体像の把握が困難になっています。また、一部の症例では、徐々に症状の改善がみられ、回復に至るケースも認められますが、その臨床経過や治療は様々です。

今後、診療体制の充実には、これらの症状について、背景・経過・治療などの点で予後改善に関連する因子を検討することが必要であり、症状を呈しているご本人からの聞き取り調査の実施が必要であると考えられます。

今回、貴施設におかれまして、HPV ワクチン接種後にこれらの症状を呈し、現に有する症状によって加療継続中の患者様を対象に、本人記載の症状の把握とともに受療実態を分析し、予後に関連する因子の同定ならびに評価を行うことを目的としています。

現に症状を有する患者様の研究への参加を支援するため、調査票の記載等にご協力いただいた参加者へは、調査協力支援金(初回 10000 円、2 回目以降月 7000 円)として謝礼をお支払いします。

なお、貴施設における倫理審査委員会での承認申請をはじめとする調査開始までの準備作業を、研究班事務局において出来る限りサポートさせていただき所存です。手順の詳細及び使用する資料等につきましては、別途郵送させていただきます。ご不明な点がありましたらいつでもお気軽に研究班事務局までお問い合わせいただければ幸いです。

ご多忙のところ恐縮ではございますが、本研究の趣旨をご理解頂くとともに、何卒ご協力を賜りたくよろしくお願いいたします。

敬具

厚生労働科学研究費補助金(新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業)

「ヒトパピローマウイルス(HPV)ワクチンに係る診療体制における協力医療機関等を受診している者を対象とした調査研究」

研究代表者 祖父江 友孝(大阪大学 環境医学)
研究分担者 柴田 政彦(大阪大学 疼痛医学)

◆調査全般に関する問い合わせ先(事務局) : 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2 F1
大阪大学大学院医学系研究科 社会医学講座(環境医学) 喜多村 祐里
電話 : 06-6879-3922 FAX : 06-6879-3929
E-mail : hpv_kenkyuhan@envi.med.osaka-u.ac.jp